

平成二十九年 御岳美術館後期展示

たましんコレクションより

武者小路実篤と

白樺派の画家たち

2018年

1月6日[土]—5月13日[日]

開館時間 10:00—16:00 (4月～は16:30まで)
休館日 月曜日 (祝日および振替休日にあたった場合はその翌日)
入館料 一般 500円 [400円]
高・大生 400円 [300円] 小・中生 300円 [200円]
※[]内は20名様以上の団体料金

たましん MITAKE ART MUSEUM

御岳美術館

〒198-0173 東京都青梅市御岳本町1-1
Tel.0428-78-8814 Fax.0428-78-9266
<http://www.tamashin.or.jp>



武者小路実篤《卓上の静物》油彩、キャンバス 一九六二年

たましんコレクションより

武者小路実篤と

白樺派の画家たち

文学、演劇、美術など多彩な芸術活動を展開した武者小路実篤（一八八五―一九七六）は四十歳の頃から絵筆をとり、身近な人物、野菜や美術品などを丹念に描きました。それらの書画や油絵は独自の風趣に富み、自然への愛、生命への賛歌が謳いあげられているようです。

文芸誌『白樺』は、実篤が思想的に指導的な役割を担い、学習院の出身者が中心となり明治四十三年から十三年間にわたり刊行。文学のみならず西洋美術にも目を向け、ロダンやセザンヌなど西欧の美術を積極的に日本へ紹介するとともに、美術展を開催するなど当時の芸術家たちに多大な影響を与えました。本展では、たましんコレクションの中から、武者小路実篤の書画、油彩などを中心に、『白樺』に影響を受けた岸田劉生、椿貞雄、河野道勢などの画家についてもあわせてご紹介いたします。

所蔵作品より、白樺派の芸術思潮の一端ではありますが、文学と美術が交わり、自由で純粋な人間の生き方の理想を求めた白樺派の芸術を知る機会となればさいわいです。

併設展示・倉田三郎 旅の素描ーフランスー

倉田三郎記念室では、洋画家であり美術教育者として活躍した倉田三郎（1902-1992）の世界50カ国を描いたスケッチ「旅の素描」から、今期はフランスの風景を展示いたします。

関連催事・ギャラリートーク

展示会の見どころやたのしみ方について学芸員がご案内いたします。

4月14日(土)・5月12日(土) いずれも各日2回開催

11:00～／13:00～ ※申込み不要・要入館

【図版キャプション】

1. 武者小路実篤《白画像》油彩、キャンバス 40.9×31.8cm 1927年
2. 武者小路実篤《公明正大》墨彩、色紙 27.2×24.1cm
3. 岸田 劉生《初冬の田畑》油彩、キャンバス 50.3×45.5cm
4. 椿 貞雄《牡丹》油彩、キャンバス 90.9×72.7cm 1939年



御岳美術館イベント・スケッチの日

御岳美術館では、美術館周辺で風景スケッチをおこなうイベント「スケッチの日」を春・夏・秋の年3回（計6日）開催しています。はじめて筆を持つ方もお気軽にご参加ください。

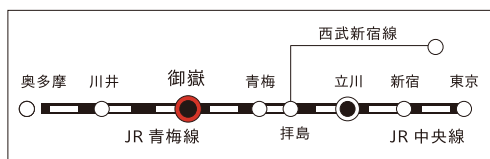
春	桜の日	4月10日(火) 11日(水)
夏	倉田三郎生誕記念日	8月21日(火) 22日(水)
秋	御岳美術館開館記念日	11月2日(金) 3日(土・祝)

※スケッチ道具・キャンバスボード無料貸出、学芸員によるアドバイス、記念品付き（申込み不要・入館料のみ必要）



御岳美術館について

御岳美術館は、平成5(1993)年11月にJR国立駅前の「たましん歴史・美術館」の分館として開館いたしました。多摩川の支流、御岳渓谷遊歩道に面した景勝の地に位置し、明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術を中心に展示しています。



《アクセス》

JR 青梅線「御嶽駅」より1.5km

JR 青梅線「川井駅」より徒歩20分

JR 中央線「新宿駅」より「御嶽駅」まで約90分

西武新宿線「西武新宿駅」より「御嶽駅」まで約90分

専用駐車場完備 ※大型バスは事前にご連絡ください。



たましん MITAKE ART MUSEUM 御岳美術館

〒198-0173 東京都青梅市御岳本町1-1
Tel.0428-78-8814 Fax.0428-78-9266
<http://www.tamashin.or.jp>